

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2020年 2月 29日

事業所名：児童デイサービス さくら稲美

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・ 体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	設置基準を満たしており、学習機の配置換えにより、学習支援も余暇支援のいずれも、手狭に感じること無く取り組んでいる		身体を動かして遊びたいという児童のニーズには、公園への外出機会を増やすことで応えている
	2	職員の適切な配置	人員基準は満たしているが、長期間、退職者の補充がなされないままで、本年度も勤務職員への過重な負担が常態化している	個々の配慮への必要性から、必要人員数より増員されていることは評価します	月曜日の営業開始に伴う適正な職員配置を常に要望しているが、欠員補充が成されておらず、支援体制への影響が懸念される
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	構造化による情報提供を1年間続けてきたことを踏まえ、下駄箱などの位置を利用日毎に変えるようにし、構造化によるデメリットを避けている		障害特性に配慮した情報提供を心掛けながらも、特に自閉症児のこだわりを強化すること避けるための試みを継続する
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	定期的な消毒を実施しており、さらにタオルの共有をやめ、ペーパータオルを導入した洗濯機を購入し、姉妹店に行く手間を減らした		毎月実施している職場内研修で、年に1回は感染症をテーマとして取り上げる
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	おやつの定期配送サービスの利用を開始し、買い物の手間を減らした結果、業務改善に活かせる時間が増え、治具作成等に時間を費やせた	/	現状を継続する
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない	/	実施については、姉妹店と協議していく
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	職員派遣による送迎への影響を考慮し、外部研修への派遣は無いが、毎月、職場内研修を実施し、講師招聘による救急救命講習も実施した	/	毎月職場内研修を実施することで、職員の専門性向上に取り組んでいる
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	実施できている		現状を継続する
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	実施できている		現状を継続する
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	実施できている 県が作成した書式の利用を開始した		現状を継続する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	実施できている		現状を継続する
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	日常的な意見交換を行い、外出機会の拡充、行事の内容改善に努めている		現状を継続する
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	外食の実施、工場見学、動物園、科学館等の訪問や遠足に加え、スーパーや駄菓子屋で、昼食やおやつを自分で購入する機会を設け、事業所外での社会活動の機会を増やしてきた		現状を継続する
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	職員が家庭で使わなくなったおもちゃの寄贈に加え、書籍を参考にした治具の作成、ハロウィンやクリスマス会の内容充実に努めてきた		現状を継続する
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日常的に行っている		現状を継続する
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	送迎終了後に、送迎時の保護者とのやり取りの内容も含めた情報共有を行っている		現状を継続する
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	業務日報への記録により成されている		現状を継続する
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	実施できている		現状を継続する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	招集があった場合は随時参加したり、必要に応じて事業所を会場として提供している		現状を継続する
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当者なし		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当者なし		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	主に送迎時の引き継ぎで情報の共有を図っているのに加えて、オープンスクールへの参加により、児童の授業中の様子を観察している		現状を継続する
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	2年3月の高校卒業児童について、支援内容の引継ぎを行うべく情報提供の準備中である		今後もしも必要性が生じた場合には、情報提供を行う
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	担当者との面談、電話による情報交換は適時行っているが、専門機関での研修には、前述の理由により職員を派遣できていない		現状を継続する
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	過去1年間では行っていない	今後に期待します 学校で交流会等が行われているので必要性は無いと思います	夏休み等、学校休業時の児童館の利用は計画したが、職員数の関係で実施に至らなかった 本年度、夏休み中の利用を目指したい
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	過去1年間では行っていない		地域住民の招待は難しいが、地域行事への参加は継続していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時の説明に加えて、外出行事による自己負担金が発生する際には、その都度、事前に説明し書面による承諾書を得て、意思確認をしている	現状を維持する	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	実施できている	現状を維持する	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングについての知識を習得している職員がおらず、実施していない	以前トレーニングを受講しており、必要性は感じていません	職員補充が行われ、職員の派遣が可能な状況になれば、研修への参加を検討したい
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時、連絡ノートによるやり取りに加え、必要に応じて電話対応も行っている		現状を維持する
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	同上		現状を維持する
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実施していない	特に必要性は感じていません	保護者の就業状況を考えると、開催は見合わせたい
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情が発生する以前に、保護者からの要望に対しては事業所として可能な限りの対応を行い、苦情の発生には至っていない		現状を維持する
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	合理的配慮が必要な保護者はいらっしゃらないが、児童に対しては、非言語による意思疎通を試みている	電話以外にメールの利用をご検討下さい	現状は公的団体との連絡用にメールを活用しているが、この度のご要望により、保護者との連絡にも活用する予定
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月広報誌を発行しているのに加えて、ホームページを活用し、行事の報告や警報発令時の営業状況をお伝えしている	HPをマメに更新されているのに驚きました 研修もよく実施されていて凄いなと思いました	現状を維持する
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	できている		現状を維持する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	警報発令時の対応についてはルールを明文化して書類を保護者に配布済み インフルエンザなど感染症への罹患が疑われる際の対応も、事業所内でルールを作成済み		各種マニュアルについては、姉妹店と協議し作成を急ぎたい
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	消防署員を招聘し、AED操作法の習得を含む救急救命講習を実施した 避難訓練については、2月に初めて実施、以後5月、11月に定期開催を予定している		避難訓練は、状況設定を変えて最低年に2回の実施、救急救命講習は3年毎の実施を心掛けたい
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	退職者不補充により、本年度も外部研修への職員派遣は不可能であったため、職場内研修で、行政書士による講義映像を用いた虐待防止研修を実施した		職員の外部派遣が可能な職員体制になれば、2020年度は、県が行う虐待防止研修への参加を目指したい
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	過去1年間で、身体拘束の必要性に迫られる場面はなく、そうした対応が必要な利用者はいない 言葉による指示で、別室でのクールダウンによる対応ができています		思春期の到来や発達に伴う、各々の自己主張の衝突などに備えて、児童向けのアンガーマネジメントについての理解を深める必要性を感じている
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	該当者なし		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	現状ではヒヤリハットに該当する事例は発生していない		どの程度の内容の事案をヒヤリハット事例として扱うか、事業所内で検討し、書面による情報共有を進めていきたい